

東日本大震災救援・緊急募金を訴えます

2011年3月15日 原水爆禁止日本協議会

3月11日に発生した東北関東太平洋沖地震は、日本での観測史上最大の巨大地震で、地震と津波による被害はまさに甚大なものになっています。

日本原水協は、犠牲となられた方がたにたいし、つつしんで哀悼の意を表するとともに、被災者のみなさまに心からのお見舞いを申しあげます。

テレビや新聞などで報道されていますように、目を覆いたくなるような惨状のうえ、いまだに支援の手も届いていない地域もあるなど、寒さのなかで55万人もの人が避難生活を強いられています。

今回の地震と津波で最大の被害を受けた太平洋沿岸のみなさんと自治体からは、原水爆禁止世界大会、平和行進、署名運動などさまざまなとりくみを通じて、毎年あたたかい連帯のあいさつと激励をうけています。

いま緊急に求められているのは、今回の地震・津波災害で被害を受け、行方不明の方がたの救助・捜索に、不眠不休でとりくんでいる被災地の自治体とその被災住民を支援することです。

日本原水協はその一端をになうため、みなさんへ緊急募金を訴えます。

寄せられた募金は、もっとも大きな被害を受けた岩手、宮城、福島など各県原水協と協力し、被災自治体を通じて避難中のみなさんへ援助を届けるために使われます。

* 募金は、「郵便振替 00110—9—1780」

* 振替口座名「原水爆禁止日本協議会」

郵便局で、払込料金加入者負担の赤い用紙をうけとり、通信欄へ「緊急募金」と明記のうえお振込みをお願いいたします。

お問い合わせは、原水爆禁止日本協議会（日本原水協）電話 03-5842-6031 まで

◎別紙：平和行進、「核兵器のない世界を」署名、2010年世界大会メッセージ、新署名「核兵器全面禁止のアピール」の賛同自治体